

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は経済指標や中銀高官コメントで上下しましたが、大きな動きには繋がりませんでした。朝方は4月の米小売売上高が市場予想を下回ったためドル売り優勢となり2.20台半ばで取引されました。しかし、先週タカ派発言を行ったペレイラ理事が「中銀はインフレを抑えるためにここまでかなりの行動を取ってきた。」とタカ派トーンを抑えたコメントを出したためレアル買いは続かず2.21台半ばへ切り返しました。その後は2.21台でもみ合いとなり、結局そのまま2.21台半ばで引けています。

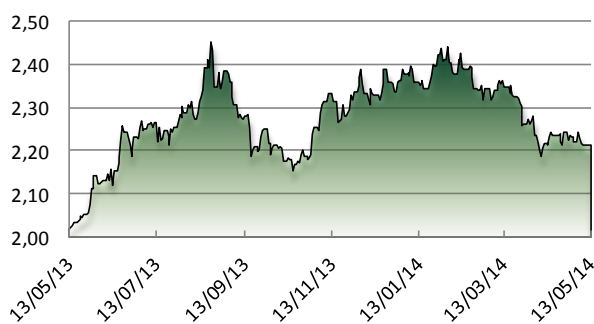
中銀のペレイラ理事は過去に採用した金融政策の正当性を主張し、先週のタカ派発言トーンを修正してきました。「インフレとの闘いは今後も続く。」との発言がタカ派と看做されましたが、一部の先進国と違ってブラジルであれば常にインフレとの闘いが必要であることを強調したかったのでしょう。中銀の予想通り、食料品高騰が一時的で375bpsの累積利上げ効果が今後現れてくるのであれば、次回COPOMでは利上げ停止が視野に入ってくると思われます。ただ、インフレ抑制の見通しが立って利上げを停止できたとしてもそれは最低条件を満たしただけであり、高い金利水準によって抑制された投資を回復させて投資主導型の成長モデルへ移行していけるのかは新政権の政策にかかっています。

マーケットデータ

| Indicator | Unit | 5月12日 | 5月13日 | 前日比 | 4月11日 | 1ヶ月前比 |
|----------------------------------|-------|--------|--------|---------|--------|---------|
| BRL / JPY Spot | JPY | 46,12 | 46,17 | +0,05 | 45,80 | +0,37 |
| USD / BRL Spot | BRL | 2,2144 | 2,2149 | +0,0005 | 2,2187 | -0,0038 |
| USD / JPY Spot | JPY | 102,13 | 102,26 | +0,13 | 101,62 | +0,64 |
| Bovespa (ブラジル株価指数) | Index | 54.053 | 53.907 | -146 | 51.867 | +2.040 |
| CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ) | bps | 149,3 | 148,2 | -1,1 | 159,7 | -11,5 |
| Brazil 5yrs Gov. Bond | % | 12,24 | 12,22 | -0,02 | 12,44 | -0,22 |
| DI Future Jul15 (金利先物) | % | 11,49 | 11,47 | -0,02 | 11,62 | -0,15 |
| 3 Months US Dollar Libor | % | 0,225 | 0,224 | -0,001 | 0,226 | -0,002 |
| CRB Index (国際商品指数) | Index | 305,5 | 306,8 | +1,3 | 309,4 | -2,6 |

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

